

多古町社協だより

平成25年(2013)

第93号

発行 平成25年5月1日



(詳細は7ページ)

# 『健康が一番 笑いは最高の健康法 プラス思考で人生長生き』

多古町社会福祉大会記念講演(林家ライス・カレー子講師)

主な内容

- 2～5ページ 新年度の予算
- 6～7ページ カメラルポ・社会福祉大会
- 8ページ 心配ごと相談など

編集・発行

社会福祉法人  
**多古町社会福祉協議会**

多古町多古777番地1  
電話 76-5940  
URL: <http://www.takoshakyo.jp/>



街頭募金

共にたすけあい  
生きがいと  
やすらぎの  
あるまちを



平成25年度の社会福祉協議会の子  
算が決まりました。

社会福祉事業ほか二事業を合わせ  
た予算総額は、8,912万円です。  
「共にたすけあい、生きがいとやす  
らぎのあるまちを」の願いをこめた  
地域ぐるみ福祉を重点に、各種施策  
を推進していきます。

地域ぐるみ福祉ネットワーク事業  
の推進

○地区社会福祉協議会（多古第一・  
第二・第三・久賀・常磐・中地区）  
6地区への助成

在宅福祉サービス推進体制の確立  
○ホームヘルプ事業で高齢者の自立  
支援

○一人暮らし、寝たきり高齢者への  
食事サービス

○外出支援サービス「ゆうあい号」  
などの運行

## 平成25年度予算

予算総額	89,125千円
社会福祉事業	70,231千円
収益事業	10,888千円
公益事業	8,006千円

○ベッド、車椅子など日常生活用具  
の貸出

○一人暮らし高齢者などへの友愛訪  
問と支援

○介護保険制度の調査、研究  
ボランティア活動の推進

○ボランティアセンターの設置  
ボランティアグループの育成と活  
動支援

○ボランティア養成講座、研修会の  
開催

福祉事業の推進

○赤い羽根共同募金運動の実施  
○歳末たすけあい運動の実施

○地区敬老会への助成



募金をする児童

○老人クラブ軽スポーツ大会助成  
○寝たきり身体障害者（児）への慰  
問

○身体障害者スポーツ大会助成  
○多古町親子ふれあいの会への援助

○生活福祉資金貸付など支援  
広報、啓発活動の推進

○広報「さざんか」の発行  
心配ごと相談所の設置

地域ぐるみ福祉振興基金の運用  
国保多古中央病院売店事業

介護保険事業

このほか、各種福祉サービスを  
行っています。

社会福祉協議会はさまざまな場  
面、地域の福祉増進に取り組んで  
います。

みなさんのご支援とご協力をお願  
いいたします。

**収入**  
補助金収入が44・1%  
会費収入が  
449万5千円

支えあいのある豊かな福祉社会を  
めざし、多古町社会福祉協議会の今  
年度の社会福祉事業予算は7,02  
3万1千円、前年度と比べ148万  
3千円の増です。

収入は、経常経費補助金収入が3,  
071万円2千円（44・1%）で、  
みなさんからご協力いただく会費収  
入は449万5千円（64%）を見込

んでいます。  
このほか、共同募金収入は400万8千円(5.7%)などとなっています。



多古中1年生体験学習

## 支出 ボランティア活動など 高齢者福祉活動など

みなさんからご協力いただいている会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの温かいご支援は貴重な財源です。

ご協力に感謝いたします。

社会福祉事業は11サービス区分に分類されています。

法人運営事業区分は法人の維持管

## 公益事業

(単位：千円)

勘定科目	居宅介護支援事業
<b>事業活動による収支</b>	
介護保険事業収入	5,028
受取利息配当金収入	7
雑収入	128
事業活動収入計(1)	5,163
人件費支出	7,002
事務費支出	464
事業活動支出計(2)	7,466
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	△2,303
<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0
<b>その他の活動による収支</b>	
その他の活動収入計(7)	2,843
その他の活動支出計(8)	540
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	2,303
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高(12)	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0

理等で2,859万9千円、企画広報普及事業区分は、広報紙『さごんか』の発行で73万4千円。  
地域福祉活動推進事業区分は福祉カーの運営費、食事サービス、ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問、福祉団体助成等で491万8千円。  
地域ぐるみネットワーク事業区分では、地区社会福祉協議会の運営助成、ボランティア活動促進費等で361万7千円。  
生活福祉等貸付事業区分は10万4千円。臨時特例つなぎ資金貸付受託事業4千円。  
共同募金配分事業区分では、高齢者福祉活動、歳末たすけあい活動な

ど400万8千円。  
心配ごと相談所事業区分では、28万6千円。  
福祉振興基金運営事業区分では、基金の利子運用で30万円。  
他のサービス区分では、居宅介護等事業で1,979万7千円、自立支援事業で人件費など129万4千円となっています。  
無駄のない運営と効果が求められる福祉予算。  
経営の明確化と透明性を原則として、みなさんのからの温かい資金を大切に運用させていただきます。



## 収益事業 (多古中央病院売店)

(単位：千円)

勘定科目	予算額
<b>事業活動による収支</b>	
事業収入	10,887
受取利息配当金収入	1
事業活動収入計(1)	10,888
期首商品棚卸高	800
当期商品仕入高	7,920
期末商品棚卸高	△800
人件費支出	1,887
事務費支出	1,081
租税公課支出	110
事業活動支出計(2)	10,888
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	0

<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0
<b>その他の活動による収支</b>	
その他の活動収入計(7)	0
その他の活動支出計(8)	0
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	0
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額益(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	0
前期末支払資金残高	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0

# 資金収支計算書

資金収支計算書及び資金収支内訳書は、資金面での予算書です。

① 経常活動による収支の部は、収入では会費、補助金などで、支出は人件費、事務費、事業費など。

② 施設整備などの収支の部は、収入では施設整備補助金などで、支出は施設整備などに係る支出。

③ 財務活動による収支の部は、収入では積立預金取り崩し収入、支出は積立金支出など。

繰越金は、当期末支払資金残高で表示しています。



# 内訳書 業 会 計

(単位：千円)

臨時 資産 受託	特別 財産 託	な ぎ 付 業	共同募金 配分事業	心配ごと 相談所事業	福祉振興基金 運営事業	居宅介護 等事業	自立支援 事業
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	150	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	110	0
0	0	0	0	0	0	0	704
0	4,008	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	19,417	0
0	0	0	0	0	0	880	0
0	0	0	0	0	0	0	284
0	0	0	0	0	300	0	0
4	4,008	150	300	20,407	988		
0	0	0	0	17,127	1,194		
4	0	286	0	2,275	100		
0	0	0	0	395	0		
0	4,008	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
4	4,008	286	0	19,797	1,294		
0	0	△ 136	300	610	△ 306		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	136	0	0	0		
0	0	136	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	610	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	300	0	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	300	610	0		
0	0	136	△ 300	△ 610	0		
0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0		△ 306
0	0	0	0	0	0		306
0	0	0	0	0	0		0



久賀地区社協のもちつき







# 資金収支 社会福祉事

勘定科目	社会福祉 事業合計	法人運営 事業	企画広報 普及事業	地域福祉 活動推進事業	地域ぐるみ ネットワーク事業	生活福祉等 貸付事業
<b>事業活動による収支</b>						
会費収入	4,495	2,569	700	346	880	0
経常経費寄付金収入	857	857	0	0	0	0
経常経費補助金収入	30,712	25,843	0	3,896	823	0
助成金収入	110	0	0	0	110	0
受託金収入	218	0	0	0	0	104
障害福祉サービス等事業収入	704	0	0	0	0	0
共同募金配分金収入	4,008	0	0	0	0	0
負担金収入	776	100	0	676	0	0
介護保険収入	19,417	0	0	0	0	0
雑収入	2,115	1,235	0	0	0	0
地域生活支援事業収入	284	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	330	30	0	0	0	0
事業活動収入計(1)	64,026	30,634	700	4,918	1,813	104
人件費支出	39,211	20,890	0	0	0	0
事務費支出	14,194	7,405	734	3,196	90	104
事業費支出	395	0	0	0	0	0
共同募金配分金事業費	4,008	0	0	0	0	0
助成金支出	5,249	0	0	1,722	3,527	0
負担金支出	304	304	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	63,361	28,599	734	4,918	3,617	104
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)	665	2,035	△ 34	0	△ 1,804	0
<b>施設整備等による収支</b>						
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)	0	0	0	0	0	0
<b>財務活動による収支</b>						
基金積立資産取崩収入	3,625	3,625	0	0	0	0
サービス区分間繰入金収入	1,936	300	0	0	1,500	0
その他の活動収入計(7)	5,561	3,925	0	0	1,500	0
投資有価証券取得支出	6	6	0	0	0	0
積立資産支出	368	255	0	0	0	0
事業区分間繰入金支出	2,843	2,843	0	0	0	0
サービス区分間繰入金支出	1,936	1,636	0	0	0	0
その他の活動による支出	0	1,120	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	6,770	5,860	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(7)-(8)=(9)	△ 1,209	△ 1,935	0	0	1,500	0
予備費(10)	100	100	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)-(10)=(11)	△ 644	0	△ 34	0	△ 304	0
前期末支払資金残高(12)	644	0	34	0	304	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0



地区の出来事やボランティア活動を  
紹介するコーナーです。みなさんの情  
報をお待ちしています。

## カラオケ大会

### 千葉県 高齢者 カラオケ大会



1月24日、鴨川のホ  
テルで開催された千葉  
県高齢者カラオケ大会  
に、今回は老人クラブ  
連合会から次浦福寿会  
の香取嘉男さんが出場  
しました。

『我慢舟』を熱唱し、  
県内から選ばされた  
方々で埋めつくされた  
広い会場を大いに湧か  
せました。

カラオケ大会に参加し、県大会をめ  
ざしませんか!!

### 二チレクボール 社協会長杯争奪戦

2月14日、多古町老人クラブ連合  
会主催の第12回二チレクボール大会  
がコミュニティプラザで行なわれ、  
会員、身体障害者福祉会111名37  
チームが参加しました。

互いにあいさつを交わし、同じ町  
の仲間が運動を通して集い笑顔で交



優勝者

わす会話。

心地良い疲労感の中、次回のプレー  
を楽しみに閉会式が行なわれ、社会  
福祉協議会の鈴木会長から会長杯が  
優勝チームに贈られました。

ゲームを楽しみながら「多くの仲  
間とふれあい、親睦を深めることで  
心と体の健康に」と、今回もまた盛  
会となりました。

成績は次のとおりです。(敬称略)

優勝 身障福祉会①

準優勝 次浦c

3位 十余三長楽喜会第二



修了書の交付式



老人クラブ支え合い研修の一コマ

### お元気ですか? 食事サービス



社会福祉協議会ではひとり暮らし  
高齢者、寝たきり高齢者の方々に月  
1回(4月と8月は休み)、昼食の  
食事サービスを行っています。

高齢者福祉の一環として、町の保  
健推進員さん方の協力をいただき、  
調理した手づくり弁当をボランティ  
アによって配食、合わせて安否確認  
をしているものです。

平成25年度食事サービスの予定は  
次のとおりです。

- 第1回 平成25年5月24日(金)
- 第2回 6月13日(木)
- 第3回 7月12日(金)
- 第4回 9月12日(木)
- 第5回 10月21日(月)
- 第6回 11月12日(火)
- 第7回 12月6日(金)
- 第8回 平成26年1月17日(金)
- 第9回 2月14日(金)
- 第10回 3月13日(木)

※「配食ボランティア」を募集して  
います。

車を提供していただき、町の保健  
推進員と一緒にお弁当を利用者に配  
食する、ボランティアです。

問合せ 多古町社会福祉協議会

電話(76)5940

# 社会福祉大会

## 笑いは最高の健康法

林家ライス・カレー子さん  
記念講演

今年も3月2日、多古町コミュニティプラザ文化ホールで第26回社会福祉大会を開催しました。

『健康が一番笑いは最高の健康法』  
「健康が人生生き生き」と題した林家ライス・カレー子さんの講演では、現代社会が抱える問題を解り易く軽快に聴かせ、会場は笑いの渦に包まれました。

大会の席上、社会福祉の発展に寄



多古中プラスバンドの演奏



多古中2年生 高橋美響さん

与された10の個人、団体に対し表彰状・感謝状を贈りました。

実践発表では多古中2年生の松本剛尚さん「心」、高橋美響さん「人と生きていくうえで」、と題する作文、多古高3年生の八角翔太さんからは「多古町を福祉の町へ」の意見発表と日本学校農業クラブ連盟歌FFJ (Future Farmers of Japan) の踊りを3年生の多田望さんと菅井達也さん1年生3人が発表し、6人の熱気と迫力の素晴らしい会場は大いに盛り上がりました。

◆表彰者は次の方々です。(敬称略)

地域福祉活動やボランティア活動

募金、寄付活動などに尽力し多大な功績を残されました。

多古第二小学校児童会

高橋 麻里愛 (久賀小)

白鳥 泰造 (常磐小)

萩原 陸 (中村小)

那須 浩介 (中村小)

宇井 剛 (社会福祉協議会)

大木 和江 (社会福祉協議会)

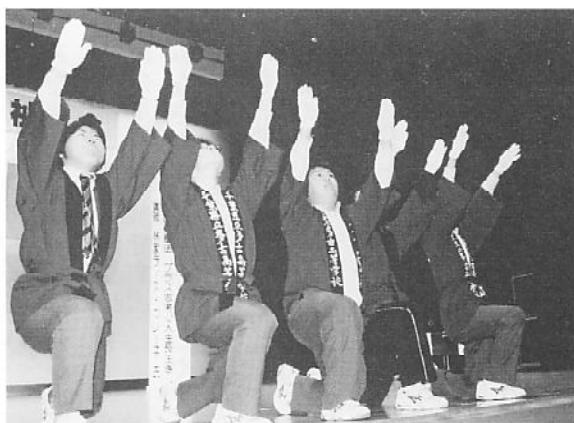
柴 和子 (社会福祉協議会)

佐藤 道子 (社会福祉協議会)

◆感謝状  
萩原 かよ子 (飯笹)



表彰者



多古高生のFFJの踊り



林家ライス・カレー子さん

# 募集中!!

## 傾聴ボランティア!

ボランティアグループの「傾聴ボランティア」では、一緒に傾聴活動をする方を募集しています。

「傾聴ボランティア」とは、相手の話に耳を傾けて聴く事です。

相手の話を否定せずに受け止めて聴く、話相手のボランティアです。

相手の方に、元気に明るくなっていただけのように、楽しい話し相手をする活動です。

多古町で活動を始めて5年になり、聴き手も15人になりました。

病院・特別養護施設などのほか個人宅にも伺い、活動しています。

## 多古町心配ごと相談所

- 担当相談員が無料で相談を行っています。
- 電話(70-6071)での相談も行っています。

お気軽にどうぞ

とき  
毎週水曜日  
午後1:30から3:30

ところ  
多古町社会福祉協議会



毎月最終の水曜日、13時30分に多古町コミュニティプラザにて集合して、毎月の計画を立て、活動の問題点を話し合い研修しています。

興味のある方はぜひ一緒に活動しましょう!と飯田代表からのコメントです。

連絡先は、代表 飯田仁子  
電話 76-7132



多古第一地区社協  
視察研修・貨幣博物館にて

### 善意のご寄付

ありがとうございます。

(平成25年2月~3月)

『福祉活動に役立ててください』と、次の方々から寄付金をいただきました。

ありがとうございます。

(敬称略)

・日蓮宗千葉県東部宗務所

宗務所長 富永 観瑞

50,000円



東京スカイツリーで記念撮影

・社協役員非常勤者有志

3,000円

・食事サービス配食ボランティア

有志一同

65,500円

・社協役員非常勤者有志

1,000円

・鈴木 勲

60,000円

『東日本大震災義援金』

東北関東大震災義援金を受付しています。

受付期間が平成26年3月31日まで延長されました。

みなさんから寄せられるたくさん

の善意は、共同募金会を通じて被災

された方々に配分されます。

ご協力よろしく願いいたします。

### ◎会費納入にご協力下さい

みなさんからの会費は、多古町社会福祉協議会の事業を推進していくための重要な財源です。

みなさんが「生きがいとやすらぎのあるまち」づくりをめざし、これからも活動を続けていきます。

会費の納入に、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ◆一般会費(二世帯)

一口 1,000円/年

#### ◆賛助会費(団体や個人)

一口 1,000円/年

#### ◆特別会費(法人、企業など)

一口 3,000円/年

### ◎事務職員の移動

平成25年3月31日付で所輝雄事務局長が退任しました。

福祉大会など事業の展開、各種団体の連絡調整、環境整備などに尽力されました。

ご苦勞様でした。

後任に宮内雅晴(前税務課長)新

事務局長が就任されました。

新事務局長あいさつ

福祉は範囲が広く、行政施策に求められることは多いと思います。

同時にボランティアの重要性も痛

感しているところです。

皆様のご支援ご協力を切にお願い

申し上げます。